

財政事情の公表

令和元年度下半期財政事情

(令和2年3月31日現在)

1. 一般会計歳入歳出予算の執行の状況

歳 入

(単位：千円、%)

款 別	当初予算額 A	補正額 B	繰越明許 C	予算現額 (A+B+C) D	Dの 構成比	調定額 E	収入済額 F	不能欠損額	収入未済額	予算比 (F÷D)
1 町 税	5,284,332	34,969	0	5,319,301	39.8%	5,751,823	5,163,516	29,871	558,436	97.1%
2 地方譲与税	124,000	4,800	0	128,800	1.0%	134,777	134,777	0	0	104.6%
3 利子割交付金	9,000	△ 4,000	0	5,000	0.0%	4,632	4,632	0	0	92.6%
4 配当割交付金	23,000	△ 1,000	0	22,000	0.2%	21,521	21,521	0	0	97.8%
5 株式等譲渡所得割交付金	25,000	△ 10,000	0	15,000	0.1%	14,485	14,485	0	0	96.6%
6 地方消費税交付金	670,000	△ 62,000	0	608,000	4.6%	614,459	614,459	0	0	101.1%
7 ゴルフ場利用交付金	39,000	1,000	0	40,000	0.3%	42,171	42,171	0	0	105.4%
8 自動車取得税交付金	25,000	0	0	25,000	0.2%	25,885	25,885	0	0	103.5%
9 環境性能割交付金	20,000	△ 14,000	0	6,000	0.0%	7,414	7,414	0	0	123.6%
10 地方特例交付金	96,550	14,465	0	111,015	0.8%	124,690	124,690	0	0	112.3%
11 地方交付税	1,027,000	160,413	0	1,187,413	8.9%	1,350,848	1,350,848	0	0	113.8%
12 交通安全対策特別交付金	8,000	0	0	8,000	0.1%	7,784	7,784	0	0	97.3%
13 分担金及び負担金	198,752	7,946	0	206,698	1.5%	214,078	168,686	0	45,392	81.6%
14 使用料及び手数料	145,995	4,192	0	150,187	1.1%	165,668	148,000	0	17,668	98.5%
15 国庫支出金	1,155,099	293,182	64,606	1,512,887	11.3%	1,510,410	1,163,321	0	347,089	76.9%
16 県支出金	807,855	199,325	1,870	1,009,050	7.6%	894,613	584,745	0	309,868	58.0%
17 財産収入	1,336	△ 62	0	1,274	0.0%	5,872	5,278	0	594	414.3%
18 寄附金	36,374	3,642	0	40,016	0.3%	40,932	38,841	0	2,091	97.1%
19 繰入金	448,701	483,783	0	932,484	7.0%	932,486	932,486	0	0	100.0%
20 繰越金	250,000	116,041	259,045	625,086	4.7%	625,086	625,086	0	0	100.0%
21 諸収入	164,606	62,604	0	227,210	1.7%	182,157	137,870	0	44,287	60.7%
22 町 債	682,400	231,700	260,000	1,174,100	8.8%	1,043,400	889,100	0	154,300	75.7%
合 計	11,242,000	1,527,000	585,521	13,354,521	100.0%	13,715,191	12,205,595	29,871	1,479,725	91.4%

歳出

(単位：千円，%)

款別	当初予算額 A	補正額 B	繰越明許 C	予備費充用 D	予算現額 (A+B+C+D) E	構成比	支出済額 F	執行率 (F÷E)
1 議会費	119,482	△ 4,990	0	0	114,492	0.9%	111,492	97.4%
2 総務費	1,206,108	89,904	13,417	0	1,309,429	9.8%	1,033,156	78.9%
3 民生費	4,017,381	334,087	0	0	4,351,468	32.5%	4,004,600	92.0%
4 衛生費	987,108	76,004	0	0	1,063,112	8.0%	882,066	83.0%
5 労働費	12,358	90	0	0	12,448	0.1%	12,448	100.0%
6 農林水産業費	236,086	42,433	2,560	0	281,079	2.1%	203,765	72.5%
7 商工費	213,313	99,423	0	0	312,736	2.3%	188,284	60.2%
8 土木費	1,048,823	62,218	22,667	0	1,133,708	8.5%	911,392	80.4%
9 消防費	651,781	31,574	0	0	683,355	5.1%	627,115	91.8%
10 教育費	1,733,300	42,393	546,877	0	2,322,570	17.4%	1,902,740	81.9%
11 災害復旧費	4	650,675	0	0	650,679	4.9%	275,963	42.4%
12 公債費	996,256	△ 4,139	0	0	992,117	7.4%	991,455	99.9%
13 予備費	20,000	0	0	0	20,000	0.2%	0	0.0%
14 諸支出金	0	107,328	0	0	107,328	0.8%	107,328	100.0%
合計	11,242,000	1,527,000	585,521	0	13,354,521	100.0%	11,251,804	84.3%

2. 住民の負担の状況 (町民1人あたり・1世帯あたりで見た納めたお金)

款 項	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	徴収率 (C÷B)	住民負担の状況 (円)		調定額 の構成比	収入済額 の構成比
					一人当たり	世帯当たり		
町 民 税	2,345,500	2,555,844	2,180,472	85.3%	67,904	155,370	44.4%	42.2%
個 人	1,882,000	2,069,530	1,698,251	82.1%	54,984	125,807	36.0%	32.9%
法 人	463,500	486,314	482,221	99.2%	12,920	29,563	8.4%	9.3%
固定資産税	2,374,867	2,563,814	2,385,201	93.0%	68,116	155,855	44.5%	46.2%
軽自動車税	104,774	119,043	107,045	89.9%	3,163	7,237	2.1%	2.1%
町たばこ消費税	254,000	262,218	262,212	100.0%	6,967	15,940	4.6%	5.1%
入 湯 税	22,870	22,814	21,185	92.9%	606	1,387	0.4%	0.4%
都市計画税	217,290	228,090	207,402	90.9%	6,060	13,866	4.0%	4.0%
合 計	5,319,301	5,751,823	5,163,517	89.8%	152,816	349,655	100.0%	100.0%

令和2年3月31日現在 人口 37,639人 世帯数 16,450世帯

※ 住民負担の状況欄の数値は、調定額より算出したものである。

3. 公営事業の経理の概況

(単位：千円，%)

特別会計名	予算現額	収入済額	収入率	支出済額	執行率	前年度予算比 伸び率(%)
国民健康保険特別会計	4,244,310	4,200,244	99.0%	4,155,728	97.9%	△ 5.6
介護保険特別会計	3,093,676	2,986,307	96.5%	2,678,044	86.6%	4.2
後期高齢者医療特別会計	462,810	454,405	98.2%	392,667	84.8%	4.3
農業集落排水事業特別会計	10,773	10,757	99.9%	8,206	76.2%	27.5
土地取得特別会計	123,814	123,814	100.0%	11,536	9.3%	531.0
平井財産区特別会計	1,221	1,217	99.7%	1,217	99.7%	△ 29.1
上沢財産区特別会計	1	1	100.0%	1	100.0%	0.0
計	7,936,605	7,776,745	98.0%	7,247,399	91.3%	0.0

公営企業会計の概況

(単位：千円，%)

公営企業会計名	区分	収入予算現額	収入済額	収入率	支出予算現額	支出済額	執行率
上水道事業 特別会計	3条収益的収支 (維持管理関係事業)	620,122	618,286	99.7%	534,058	491,219	92.0%
	4条資本的収支 (建設工事関連事業)	201,501	1,645	0.8%	478,970	182,522	38.1%
下水道事業 特別会計	3条収益的収支 (維持管理関係事業)	956,360	988,750	103.4%	1,007,487	987,663	98.0%
	4条資本的収支 (建設工事関連事業)	376,802	368,886	97.9%	673,004	659,224	98.0%
畑、丹那、 簡易水道 特別会計	3条収益的収支 (維持管理関係事業)	9,692	10,050	103.7%	10,928	10,130	92.7%
	4条資本的収支 (建設工事関連事業)	208	208	100.0%	208	183	88.0%
田代、軽井沢、 丹那地区 簡易水道 特別会計	3条収益的収支 (維持管理関係事業)	37,874	39,887	105.3%	50,194	43,783	87.2%
	4条資本的収支 (建設工事関連事業)	27,155	27,155	100.0%	22,236	21,898	98.5%
東部簡易水道 特別会計	3条収益的収支 (維持管理関係事業)	177,742	184,244	103.7%	190,043	182,282	95.9%
	4条資本的収支 (建設工事関連事業)	11,864	11,864	100.0%	22,452	22,553	100.4%

4. 財産・地方債及び一時借入金の現在高

1 基金の状況 (単位：円)

基金名	基金現在高
一般会計分計	919,366,953
財政調整基金	627,670,871
減債基金	5,741,145
都市基盤施設整備基金	20,000,000
町営住宅建設基金	135,506,779
運動公園建設基金	23,270,025
都市計画事業基金	280,349
町立学校建設基金	32,884,742
廃棄物処理場建設基金	65,399,404
老人福祉基金	908,549
緑と水のふるさと基金	3,246,082
図書館建設基金	2,459,007
静岡県収入証紙購入基金	2,000,000
特別会計分計	1,410,746,988
合計	2,330,113,941

(3月末日現在)

※財政調整基金は株券を含みません。
定額運用基金及び貸付基金は本表に含みません。

2 不動産

区分	面積 (㎡)
土地	1,023,219.310

(3月末日現在)

3 地方債 (単位：円)

借入先等 会計	借入現在高	内 訳			
		財務省	総務省	地方公共団体金融機構	その他
一般会計	11,145,460,373	8,510,288,542	398,461,316	1,641,283,847	595,426,668
下水道会計	4,057,908,781	784,763,807	811,528,960	2,345,467,634	116,148,380
農集排会計	25,410,869	18,114,294	0	7,296,575	0
上水道会計	325,416,667	191,993,140	0	133,423,527	0
簡易水道会計	16,733,866	0	0	0	16,733,866
合計	15,570,930,556	9,505,159,783	1,209,990,276	4,127,471,583	728,308,914

※内訳の総務省は、簡易保険局、郵便貯金局です。(3月末日現在)
内訳のその他は、県市町振興資金、共済組合、銀行等です。

4 一時借入金現在高

区分	借入金額
一般会計	0
下水道会計	0
上水道会計	0
簡易水道会計	0

(3月末日現在)

区分	面積 (㎡)	
建物	木造	5,399.59
	非木造	108,818.34
計	114,217.93	

(3月末日現在)

5. 財政の動向及び財政方針

令和元年度の国の予算は、全世代型の社会保障制度への転換に向け、消費税増収分を活用した社会保障の充実のため、幼児教育・保育の無償化をはじめとする社会保障関係費や、消費税引上げによる経済への影響の平準化に向けた施策を推進しております。また、「新経済・財政再生計画」のもと、歳出改革の取組を継続し、地方行財政改革では、地方財政の全面的な「見える化」の推進をしております。

函南町においても、国の動向に注視しながら「第六次函南町総合計画」に基づき様々な施策を行い、すべての町民が快適で住み続けたいことが求められています。

令和元年度は、第六次函南町総合計画前期計画の中間年にあたり、町民の皆さまの安全・安心をはじめ、暮らしやすく、活力ある元気なまちづくりを目指し、各分野において最大限に行政力が発揮できるよう、「環境・防災」、「社会基盤」、「福祉・健康」、「教育」、「産業」、「交流・にぎわい」の6つの基本政策のもとに、主要事業の着実な推進と、町の将来像「環境・健康・交流都市 函南」の実現に向け、実践的かつ実効性の高い予算編成とし、一般会計当初予算を112億4,200万円としました。

当初予算に、国の補正予算に伴う事業の前倒しなどによる補正予算と、平成30年度からの繰越額を加えた最終予算現額は、133億5,452万円となりました。令和元年度は、川の駅供用開始に伴う川の駅運営事業費の他、丹那小学校区への光ファイバー網整備助成、函南中学校大規模改修工事等を主要施策とし、令和2年3月末の予算の執行状況は、収入総額 122億560万円（予算比91.4%）、支出総額 112億5,180万円（予算比84.3%）となりました。

また、地方公営企業法が適用となる会計を除く、7の特別会計の予算総額は 79億3,660万円となり、収入総額 77億7,675万円（予算比98.0%）、支出総額 72億4,740万円（予算比91.3%）となりました。

今後の財政方針としては、事業の効果や経費の検証を行う一方、自主財源である税収や新たな財源の確保に努め、限られた財源の有効的、効率的な活用に徹する方針であります。